No.

1 だいもくは、一ぎょうめに、がっこう・がくねん・くみ・なまえは二ぎょうめにかき、ぶんしょうは、三ぎょうめの二ばんめのますからかきましょう。
2 だんらくのはじめは、かならず一じさげてかきはじめ、だんらくごとにぎょうをかえましょう。
3 しはどのぎょうも三ばんめのますからかき、あたまをそろえましょう。

4 よみやすいように、と。をつけましょう。、も。もひとますのなかにかきましょう。
5 おはなししたことは、「　」のなかにいれましょう。
6 「は」と「わ」・「へ」と「え」・「お」と「を」とをまちがえずにつかいわけましょう。

やしすぎらんどに
あんぽうしょうがっこう
ーねんやなせもとき

おかあさんとぶたりで、やっとす
ぎらんどへいきました。そのひは
あめがふっていたので、つじがば
こおすにしました。それでも、ぼ
くは、わくわくしていました。あ
めにぬれるのはきもちよく、じぬ
んがぬれて、ぐにゆぐにしてあ
るきづらいのが、おもしろいから
です。こうびそうになりながら、
どんどんすすんでいきました。

月　日　ようび

（不許複製）

鹿児島県小学校教育研究会国語部会選定

14×15

No.

1 だいもくは、一ぎょうめに、がっこう・がくねん・くみ・なまえは二ぎょうめにかき、ぶんしょうは、三ぎょうめのニばんめのますからかきましょう。
2 だんらくのはじめは、かならず一じさげてかきはじめ、だんらくごとにぎょうをかえましょう。
3 しはどのぎょうも三ばんめのますからかき、あたまをそろえましょう。

月　日　ようび

あらかわばしを　わたるとき、かわのみずが、たくさんながれて、ごうごうと、おとがしていました。すると、おかあさんが、「ここやいね。もとはへいきゆで、ぜんぜんへいき。」と、きいてきたので、ぼくはてをふりました。

「こしあぶないで、くびすきにつきました。そこであ？たかそしに、ぼくとおかあさんのしんもとて、てもらいました。てもつれしかったです。とちゅうで、みずたまりにはいったりしました。

4 よみやすいように、と。をつけましょう。、も。もひとますのなかにかきましょう。
5 おはなししたことは、「　」のなかにいれましょう。
6 「は」と「わ」・「へ」と「え」・「お」と「を」とをまちがえずにつかいわけましょう。

14×15

鹿児島県小学校教育研究会国語部会選定
（不許複製）

No.

1 だいもくは、一ぎょうめに、がっこう・がくねん・くみ・なまえは二ぎょうめにかき、ぶんしょうは、三ぎょうめの二ばんめのますからかきましょう。
2 だんらくのはじめは、かならず一じさげてかきはじめ、だんらくごとにぎょうをかえましょう。
3 しはどのぎょうも三ばんめのますからかき、あたまをそろえましょう。

月　日　ようび

。たい、すべってころんだりしたけど、さいごまであるくことができました。

「こんどは、おべんとうをもって いきたいねゆ」

と、ばくがいうと、つはれたひに、またいこうねゆ

と、おかあさんがいいました。

くるまでかえるとちゅう、さるのがぞくがいたので、てをふりましたなんだが、きるがおみをくりをしてくれているようでしたとてもたのしいおもいでができました。

（不許複製）

4 よみやすいように、と。をつけましょう。、も。もひとますのなかにかきましょう。
5 おはなししたことは、「　」のなかにいれましょう。
6 「は」と「わ」・「へ」と「え」・「お」と「を」とをまちがえずにつかいわけましょう。

鹿児島県小学校教育研究会国語部会選定

14×15